



軍手をはめ、シャベルを持った人たちが集まり、セッセと苗木を植えています。和気あいあいとの顔も

和やかで生命を育む楽しさを味わっているようにうです。秦野市のホール「チームズ」で

植樹祭が行われたのです。08年11月3日。

# お客様と植樹の輪を広げ 月に2度街に出て清掃も

(株)ジャパンニューアルファ

ドングリヤクスギなどの実を交換所裏に用意した約20個のプランターにまきました。苗木やまかれた実はお

加しました。植樹の後、ず多くのお客様さんが参い日にもかかわら差しのない肌寒ころ、あまり日

送、常連客に呼びかけたところ、あまり日

スターや放の社内プロジェクト「エコプロ」主催による初のイベントでした。

ポスターで地域のへ、植樹活動を報告する

## <地域の皆様へ> 植樹活動のご報告

私たちは、緑を大切にす気持ちを持ち、緑を増やそうと取り組んでいます。ジャパンニューアルファグループ各施設への植樹活動を下記の通り実施して参りました。皆様の協力を頂き、ジャパンニューアルファグループ各施設への植樹活動を無事実施致しましたので報告致します。

11月2日:チームズ	5月10日:綾瀬店
12月21日:藤沢店	5月17日:鶴ヶ峰店/おーらむ/湯花薬
2月15日:エレム	5月31日:厚木金田店/相模原南店/JNファミリー
3月8日:東海大前店/綾瀬寺尾店	6月14日:厚木北店/ドヌオス都岡店
3月22日:ある館/サンファイヤー	6月28日:ティアル/さがみはら
4月12日:いせはら/倉見店	

### 植樹サイクルのご紹介

環境保全

是非ご一緒に、神奈川県を緑の溢れるまちに変えていきましょう。

NPO法人 ADVA  
環境を大切にする会  
環境を大切にする会  
環境を大切にする会

みんなで作ろう環境化  
チーム・アクト

この植樹はエレム、東海大前、綾

②緑をふやそう③身近なことから始めよう——を3本の柱に推進されています。「企業として活動している以上、一定の社会的道義責任を果たさなければいけない」という中谷和浩社長の一声に対し、社内の有志16名が集まり08年8月にプロジェクトが始まりました。

このプロジェクトは「わたしたちは出来ることから始めます」をキヤッチフレーズに ①環境を知ろう

店で育てられ、苗木は1mほどに成長すると、出雲大社相模分祠が植樹などで生態系の回復を図っている「千年の杜」に持ち込まれます。実を拾い、苗木を育て、苗木にし、山へ植樹する「植樹サイクル」の一環というわけです。

社では09年2月より「スーパードラントエア清掃」として、奇数月の第4水曜日に本厚木駅から本社までの約2kmを2時間に拡大した清掃をおこなっております。本社の社員ら約40人が一斉に繰り出

年間24回になるわけです。さらに本

また、同社では「ボランティア清掃」活動を各地で繰り広げています。これは96年12月に始まりました。各店で毎月1、16日に、本社では毎月第2、第4水曜日に半径500mの範囲を約30分かけて清掃しています。

## 車椅子バスケの支援など

瀬寺尾、サンファイヤー、ある館など各店で順次実施し、09年6月で17店を一巡したといっています。どこも来店したお客さんと店のスタッフが協力しながら植樹などを行い、地元メディアが取材に訪れるなど盛況だったそうです。店長たちは「お客様にご協力いただいた分まで大切に育てていきたい」と話しています。

さらに同社では、障害者支援の一環として97年から「日本車椅子バスケットボール選手権大会」を支援したり、「あつぎ鮎まつり」の花火大会後に河川敷の清掃ボランティアに参加、地域の人たちとの交流を図ったりするなど多彩な活動を展開しています。企業理念のひとつ「会社は社会貢献の場である」を忠実に実践していく姿勢は、今後ますますさまざまな分野で貫かれていくことでしょう。

し、ゴミを拾ったりして街の美化に貢献しているのです。小巻公平会長が「地域の方々のご理解とご支持があつてこそ営業を続けさせて頂いているのだから、会社としてこの恩義に報いなければならない」と発案した企画だそうです。

お揃いのジャンパーで約2キロにわたって清掃する社員のみなさん

